

別紙

福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名称： 特定非営利活動法人 環境・福祉事業評価センター	所在地： 長野市南高田2-5-16
評価実施期間： 平成27年10月28日から平成28年2月19日	
評価調査者（評価調査者養成研修修了者番号を記載） 50292、60741	

2 福祉サービス事業者情報（平成27年12月現在）

事業所名： （施設名）長野医療生活協同組合 稲里生協クリニック	種別：訪問リハビリテーション
代表者氏名：理事長 花岡 邦明 （管理者氏名）所長 高松 輝 看護師長 安藤 恵子 主任 三井 照隆	定員（利用人数）： 23名
設置主体：長野医療生活協同組合 経営主体：長野医療生活協同組合	開設（指定）年月日： 平成19年1月1日
所在地：〒381-2217 長野市稲里町中央2丁目17-8	
電話番号：026-286-1500	FAX番号：026-286-5900
ホームページアドレス：	
職員数	常勤職員： 1名 非常勤職員 名
専門職員	（専門職の名称） 名
	介護福祉士 名 看護師・准看護師 名
	理学療法士 1名 介護福祉士 名
	作業療法士 名
施設・設備の概要	（居室数）なし （設備等）車両

3 理念・基本方針

法人理念として「民医連綱領」を採用している。綱領実践の具体例として長野医療生協理念(品質方針)を下記のように掲げ、職員全員がネームプレートに入れて携帯している。 (1) 長野医療生協は、保健・医療・福祉(介護)を通じ、地域まるごと健康づくりに貢献する。 (2) 組合員・職員はすべての活動に主体的に参加する。
--

4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

長野医療生協は長野中央病院を母体とした、2014年度実績で組合員数62,500人余を有し、保健医療介護を一体的に取り組む組織として年々地域への波及のひろがりを見せている。老人保健施設をはじめとして介護関連事業を長野で10事業実施しており約14億円の収益計上がされている。

5 第三者評価の受審状況

受審回数（前回の受審時期）	1回（今回が初めての受審）
---------------	---------------

6 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

特に良いと思う点

- ・中長期計画をもとに職場目標、職員個々の目標及び到達点が明確にされ常に目標管理がされていることは特に優れている点である。
- ・理念共有については大きな組織ながら徹底され常に原点に立ったサービスの提供に努めている。
- ・全国組織とのつながりの中で情報収集が早く事業運営に反映されている。
- ・利用者満足については定期的にアンケート実施され満足度が高い結果を維持している。
- ・法人の機関紙が定期的に発行され事業内容を分かりやすく利用者、地域につなげている。
- ・職場ごとに経営管理がされ、職員への周知徹底と意見の汲み取りシステムができています。
- ・必要な諸規定の整備ができています。

特に改善する必要があると思う点

- ・中長期計画については社会情勢踏まえて3年間立てられなかった経過があるが長期展望に基づいた計画で落とし込めるものについては立案していったほうがいいのではないかと。
- ・民医連綱領の掲示も必要だが、職場目標のほうがより具体的であり近親感がわくのではないかと。

7 事業評価の結果（詳細）と講評

評価対象 福祉サービスの基本方針と組織及び評価対象 組織の運営管理（別添1）

評価対象 適切な福祉サービスの実施（別添2）

8 利用者調査の結果

アンケート方式の場合（別添3 - 1）

9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

(平成28年2月17日記載)

平成16年10月に稲里生協クリニックは、通所リハビリテーション併設で開所しました。平成19年からは訪問リハビリテーションも開始しました。長野医療生協の理念のもと、地域の医療と介護に貢献できるように日々サービス提供を行ってきました。

通所リハビリも訪問リハビリも共に、利用者様本位を第一に地域や医療生協の組合員の要望に応えるべく事業を展開してきました。

10余年経過する中で、自己評価のみならず、専門的な第三者評価を受審することで、現状を把握し改善のための課題を明らかにするため、今回初めて受審しました。

ご指摘頂いた事項については、法人全体でもよく協議を重ね対応して参りたいと考えます。管理者のみならず、職員一同自らを振り返ることができ、新たな目標を共有することができ、大変ありがとうございました。今後も地域の方々、地域の福祉・介護事業所との連携を密にとり、在宅医療および介護を支える事業所として、常にコンプライアンスの徹底や研修を重ね、さらに質の高いサービスの提供ができるように努力して参ります。